

2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 1 月 25 日作成)

小委員会名	改修設計・改修工事小委員会	
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (改修工事運営委員会)	主 査 名：本橋健司 就任年月：2011 年 4 月
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2015 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	建築物のスクラップアンドビルドの時代からストックの時代に移り、長寿命化が指向されるようになり、建築物の維持保全技術・改修技術の標準化の重要性がますます高まってきている。材料施工委員会では、躯体工事、防水工事、内外装工事などの標準仕様書 JASS を制定・改定するとともに、耐久・保全運営委員会のもとで耐久計画の考え方などを刊行してきたが、各運営委員会を横断した改修工事運営委員会を設置し、改修工事標準仕様書を制定する。 本小委員会は、改修工事標準仕様書（鉄筋コンクリート造建築物編）」の改修設計・改修工事について検討し、仕様書としてまとめる。	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有り	
	本橋健司（芝浦工業大学）黒田泰弘（清水建設）興石直幸（早稲田大学） 近藤照夫（ものづくり大学）井上照郷（日本建築仕上材工業会） 岡本肇（竹中工務店）小川晴果（大林組）兼松 学（東京理科大学） 白井篤（東京家政学院大学）濱崎仁（独立行政法人建築研究所）横山裕（東京工業大学） 永井香織（日本大学）久保田浩（大成建設）鈴木史朗（都市再生機構）	
設置 WG (WG 名：目的)	躯体 WG：鉄筋コンクリート躯体の改修設計・改修工事の標準化に関わる検討を行う。	
2013 年度予算	132,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	建築学会における改修工事に関する出版物の整理、日本建築学会以外の改修工事仕様書の収集分析等を行い、今後の仕様書作成に向けた計画を検討した。また、建築学会大会時に研究協議会を開催し、活動の方向性について参考となる意見を得た。2013 年度は傘下の躯体 WG、内外装運営委員会傘下にある内外装改修工事小委員会、防水工事運営委員会の傘下にある防水改修 WG の間で情報及び意見交換を行い、各分野における改修設計（材料・工法の選定）及び改修工事仕様の記述内容の整合性について検討した。また、各分野での第一次目次案を作成した。
委員会活動の問題点 ・課題	

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。